

1 住民ワークショップの概要

目的	住民が学びを通して地域に貢献し、地域のつながりを築き、地域課題を解決していく生涯学習社会を目指すために必要な取り組みや、生涯学習に対する考えやニーズ、これからの地域づくりについてご意見いただき、計画策定の基礎資料とすることを目的とする。
ワークショップのテーマ	地域で学ぶ。学びを地域で生かす。 ～ みんなで語ろう！ これからの学び・まちづくり ～
開催時期・場所	第1回：生涯学習に関する講習会／課題の抽出（令和3年8月8日（日） 蒲郡市民会館大会議室） 第2回：課題解決アイデアの検討（令和3年8月29日（日）） 第3回：課題の解決のために自分ができること、今後必要な生涯学習活動についての検討（令和3年9月11日（日））
参加対象者	公募市民、地域で生涯学習活動を行っている方々
参加者数	各30名（5人×6グループを想定）
検討手法	ワールド・カフェ形式（席移動もしながら、意見を出し合っていたく）

◆◆ワールド・カフェとは ～テーマは“語り合い”～ ◆◆

「知識や知恵は、管理されがちな会議室ではなく、人々がオープンに会話を行い、自由につながりを築くことができる“カフェのような空間”でこそ、創発される」という考えに基づいた、ワークショップの手法の1つです。

◆◆ワールド・カフェの特徴 ～自由な発想で多くのアイデアが生まれます～ ◆◆

- ・年齢や職業にとらわれない参加者同士の自由な“語り合い”ができます。
- ・本当のカフェにいるようなリラックスした雰囲気の中で、テーマに基づいた対話ができます。
- ・意見を否定されず、自由に語り合いながら、人と人の新たなつながりを生みだしながら、語り合うことで“場の一体感”を味わえます。

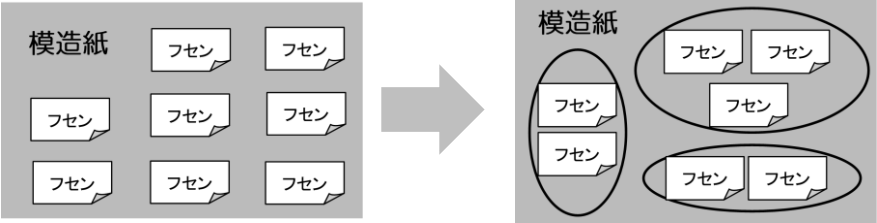
2

ワークショップ進行表

① 第1回ワークショップ

【1】 あいさつ・ 講演会 (60分)	はじめに【5分】
	今回のワークショップの目的や趣旨について説明。
	講師による講演会【45分】
【2】 現状と課題・ あいさつ (60分)	講師による講演会。
	質疑応答【10分】
	講演会の内容について質疑応答。
	蒲郡市の現状について【10分】
	蒲郡市における現状（統計データ・アンケート等から）について説明。
【2】 現状と課題・ あいさつ (60分)	生涯学習に関する市の現状や課題について話し合い【40分】
	講演会や蒲郡市の現状を受けて、生涯学習を推進するにあたっての市の課題や気になること、こうあってほしいと思うことについて、ワールド・カフェ方式でグループごとに話し合う（2ラウンド実施）。
	生涯学習に関する市の現状や課題について書き出し【5分】
【2】 現状と課題・ あいさつ (60分)	話し合いの結果、取り組むべき課題と思うことを付箋に書き出す。※1つの付箋には、意見は1つだけ書く。
	終わりのあいさつ【5分】

② 第2回ワークショップ

【1】 あいさつ・ 課題の検討 (35分)	はじめに【5分】 今回のワークショップの目的や趣旨について説明。
	第1回ワークショップで書き出した課題の共有【30分】 課題（第1回ワークショップでの結果）の共有・検討（グループごと）【20分】 <ul style="list-style-type: none">●グループに分かれ、それぞれが課題だと思うことを発表（1ラウンド実施）。 発表は、「一人が付箋を読み上げて模造紙の好きなところに貼る。その際に同じ内容を書いた人がいれば、その人も読み上げて近くに貼る」という流れ。この作業を手元の付箋がなくなるまで繰り返す。●出てきた課題を似ているもの同士で分類。 下図のように似ているものを○で囲み、グループに名前を付ける。 
	休憩【10分】
【2】 解決策の検討・ あいさつ (75分)	課題に対する解決策について話し合い【30分】 アイデア出し・アイデアの共有（グループごと）【20分】 <ul style="list-style-type: none">●課題を解決するために必要なことや解決策について、グループごとに話し合い、アイデアを付箋に書き出す。●出てきた課題を似ているもの同士で分類。
	検討結果の共有（全体発表）【40分】 グループごとに話し合いの結果を発表し、全体で共有する。
	終わりのあいさつ【5分】

③ 第3回ワークショップ

【1】 あいさつ・ 自分ができること の検討 (35分)	はじめに【5分】 今回のワークショップの目的や趣旨について説明。
	課題の解決のために自分ができることについて話し合い【50分】 アイデア出し・アイデアの共有（グループごと）【20分】 <ul style="list-style-type: none">● 課題を解決するために自分に何ができるかについて、グループごとに話し合い、アイデアを付箋に書き出す。● 出てきた課題を似ているもの同士で分類。
休憩（10分）	休憩
【2】 今後、必要な 生涯学習活動の 検討・あいさつ (75分)	今後必要な生涯学習活動について話し合い【50分】 アイデア出し・アイデアの共有（グループごと）【20分】 <ul style="list-style-type: none">● 今後必要だと思う生涯学習活動についてについて、グループごとに話し合い、アイデアを付箋に書き出す。● 出てきた課題を似ているもの同士で分類。
	検討結果の共有（全体発表）【40分】 グループごとに話し合いの結果を発表し、全体で共有する。
	終わりのあいさつ【5分】